

おこづら

ひんまちを つなぐ 情報誌



Public Information
Maibara
2005.11 vol.9

特集 中学生海外体験記

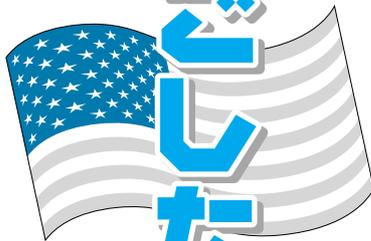
アメリカで過ごした感動の8日間

財源の有効活用と行政サービスの向上に向けて
～ 指定管理者制度を導入します!～

特集

中学生海外体験記

アメリカで過ごした感動の8日間



市内の中学生20人が、10月2日から9日までの8日間、アメリカ・ミネソタ州へ派遣されました。これは、国際化社会を迎えた今日、21世紀を担う子どもたちを海外へ派遣し、外国の文化や習慣を学ぶとともに、外国の人々との交流を通して、国際的な視野と感覚を身につけ、お互いの友好を図ろうと市教育委員会が企画したものです。

子どもたちは、2日に関西国際空港を出発。日付変更線を越えアトロイトに降り立ちました。翌日アトロイト市内を観光後、今回地元の生徒たちと共に学ぶヘンリーフォード 高校に向かい、その日から3日間それぞれのクラスで授業に臨みました。また、アトロイト滞在中は、ホームステイで、ホストファミリーから温かいもてなしを受けました。

6日の朝には仲良くなったホストファミリーに別れを告げ、飛行機で二路ハツファローへ。有名なナイアガラの滝を訪れました。翌日はワシントンへ向かい、ホワイトハウスやリンカーン記念館などを観光し、機内で1泊、9日の夜、米原市へと帰ってきました。たくさんさんの貴重な体験をした子どもたち。その子どもたちの海外レポートを一部ご紹介します。



山東庁舎での出発式



大東中学校3年 おおし 大橋 実華

Forever memories

夢とあこがれと不安を持つっての海外派遣研修。すべてが、初めての体験であり、私にとって本格的な国際交流のきっかけとなりました。アメリカの雄大な環境、学校教育のシステム、生活習慣など、日本との違いに驚きながらたくさんのお話を学びました。

特に、ホームステイ先では、五人の子どもがいる大家族の中で過ごし、十六歳のチェルシーと仲良くなることができました。訪問した、ヘンリーフォード 高校、でも、男女関係なく気軽に声をかけてもらい、緊張もほぐれ会話することができ、友達がたくさんできました。名刺を渡し、手紙やメールなどを交換できるようにし、友情の和を築けたように思いました。その学校は敷地が広く、二階建てで自分の教室はなく、毎時間、教科

ことに教室の移動をするのが印象的でした。授業の中では、数学の問題が簡単に解けて、先生や周囲の友達から、「すごい」と歓声をあげられたのも良い思い出になっています。

貴重な経験ができたことに感激しながら、「このような機会を与えてもらったことに感謝したいと思います。」



双葉中学校3年
いけの ゆみ
池野 有美

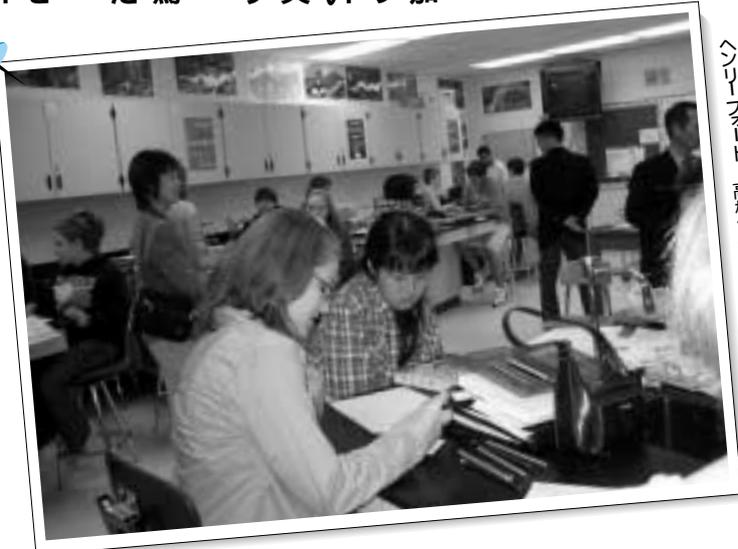
ホームステイをして得たこと

今回、「この中学生海外派遣に参加して、一番心に残っているのは、やはりホームステイです。最初は緊張していた私でも、ホストファミリーの温かい笑顔と心遣いのおかげですぐにアメリカの生活に慣れることができました。アメリカの家での生活は本当に驚きの連続でした。その中で一番驚いたのはアメリカ人そのものについてです。日本人のようにヘンな遠慮などをせず、自分の気持ちに素直に生きてい

ます。アメリカ人の中には、「他人」などという言葉は存在しないのです。会うて間もない人、ちよと通りかかっただけの人まで、私に気軽に話しかけてくれました。誰でも、一人の人間として認め、扱ってくれるのです。日本の中では考えられないことです。

今回この事業に参加し、私は改めてアメリカ人の素晴らしさに感動しました。また、他の国にも行ってみたいという気持ちが大きくなりました。

シリーフォード 高校での体験授業



海外派遣に参加して



米原中学校2年
おおみち
大道 あゆみ

アメリカへは幼少の頃に一度だけ行ったことがあります。あまり記憶になく私にとつて初めてに等しい経験でした。だから、ホストファミリーの方々と会う時はとても緊張しました。「私が今まで学校で学んできた英語は、はたして上手く通じるのだろうか。その前に聞き取れるのだろうか。」など不安でした。しかし、そんな私の不安は実際に会って話すと消えてしまいました。私はそんなに英会話ができたわけでもなかったけれど、相手の方もそれを承知で分かりやすく質問してくださったり、辞書などを使ってくださったりしました。その厚意に私はとても感謝しました。

将来、私が英語を上手く話せ、自分の力でアメリカへ行けるようになら

た時には、お世話になつたアメリカの方々への感謝の気持ちを伝えたいです。また、海外派遣に行くのを応援してくれた親や、応援していただいた先生や市など、たくさんの方々にも感謝したいです。アメリカでの1週間はとても楽しかったです。



雄大なナイアガラの滝

アメリカで過ごした感動の8日間



柏原中学校3年
いしだ ゆうま
石田 優磨

触れ合いが大切

一週間という短い期間の体験でしたが、僕はこの事業を通してアメリカと日本の生活の違いを感じることができたと思います。特に感じたことはあいさつの違いです。日本でのあいさつは頭をさげるだけですが、アメリカではささやかな出会いでも握手をします。ちよつと道を開けてもらうときも「Excuse Me」の言葉があります。アメリカにあるものはすごく大胆だけど、人と人の触れ合いはものすごく繊細なんだなと感じました。このような触れ合いは、僕の周りでもたくさんありました。たくさん



あつたからこそ、ホストファミリーの人ともすぐに仲良くなれ、別れるときは泣きそうになるくらい悲しかったです。人と人との触れ合いは、アメリカだけではなく、人間社会全体に必要なことだと思います。これから先もずっとこの触れ合いの心を忘れずに大切にしていきたいと思っています。



河南中学校3年
つちかわ ようへい
土川 洋平

あいさつ

ぼくがミシガン州の学校に行き最初に思ったのは、皆あいさつを欠かさないということでした。朝登校するときスクールバスの中で、「Good Morning!」とみんな元気にあいさつを必ずしました。また、アメリカの学校は教科ごとに教室が違うのですが、その時も元気に「Hello!」とあいさつを誰にでもします。朝昼晩欠かさず、みんな必ずあいさつをします。

けれど、日本の学校では、朝登校する時に誰かと顔を合わせても、何も言いません。そして、下校する時に通りすがりの人たちに会っても、無視して通り過ぎるだけです。ぼくはアメリカの生徒たちにあいさつをされた時、驚きを感じながらも、とても気分が良かったです。やはりあいさつはとても重要なものだと思います。これからは誰にでも、元気よくあいさつをしようと思います。



リンカーン記念堂前にて



伊吹山中学校3年
ほり かつき
堀 一樹
(後列 左端)

初めての地、アメリカで

今回、海外派遣に参加して、直接異文化を体験することができました。そこには、やはり日本との違いがあり、少し困ったこともありました。

一つ目は、なんと書いても靴をはいたまま家へ上がることです。知っては



1 泊目のホテル(テントサイト)の庭で記念撮影

いましたが、やはりこれにはすこく抵抗があり、ホストファミリーにそんな話をしていました。「二つ目は Deep Yourself」と言われる事でした。「冷蔵庫から出して」「なんて言われてもそんな簡単には出来ませんでした。」

このように、日本とは異なることがいくつでもありました。その中で、アメリカの良さや、また日本の方が：と思うことも何度もありました。しかし、異なる文化を持つ国、アメリカに僕はひかれ、また訪れたいという気持ちが大きくなりました。今回の海外派遣で異文化を体験し、日本では出来ない経験ができたことを誇りに思い、今まで以上に英語に力を入れたいと思います。



アメリカンスタイルの夕食。ステーキの大きさにびっくり!

肌でアメリカを感じて



東草野中学校3年
みなもと 源 電海

ぼくは今回の海外派遣で、日本とアメリカの違いや、アメリカの良い所、悪い所などたくさんを学んできました。一番驚いたのは料理です。とにかく全ての量が日本の倍くらいあり、味が濃かったです。アメリカの人がほとんど食べる料理を、ぼくは少ししか食べられませんでしたが、やっぱり日本料理がいいなと思いました。また、一番感動したことは、みんな親切でやさしいということでした。道を歩いている人に声をかけたら、必ず話してくれ、ぼくが話している時にはしっかりと理解しようとしてくれました。そのおかげでとても楽しい8日間が送れました。この8日間で学んだアメリカの良さをみんなに伝え、一生の思い出に、これからの人生に活かしたいと思います。



東草野中学校3年
よしだ たつや 吉田 達也

8日間の奇跡

ぼくは今回の海外派遣で、まずアメリカに対する印象が変わりました。以前は、みんな無口ですが、怒りそう。というイメージでしたが、「とても心が広く、誰に対しても、優しく接してくれる素晴らしい人達だ。」と思いました。このことはぼくが、アメリカで道を尋ねたときに、とても紳士的な態度で対応してくれたことや、ヘンリーフォードの学校で、道行く人から話しかけてきてくれたことから分かります。また、アメリカの

料理も良かったけれど、日本の料理のすばらしさにも気づきました。この2週間は毎日が驚きの連続で、体は疲れたけれど、その分心は大きく成長できたと思います。この事業で学んだことを活かし、よりよい人生を送れるようにしたいと思います。アメリカに行くのが本当に良かったです。



関西空港にて



海外には、日本と異なる価値観や文化が存在します。子どもたちにとっては見るものすべてが新鮮で、毎日が驚きと感動の連続、心に残る経験となったようです。この経験を糧とし、さらに大きく成長していつか、この経験を糧としたいことを願います。

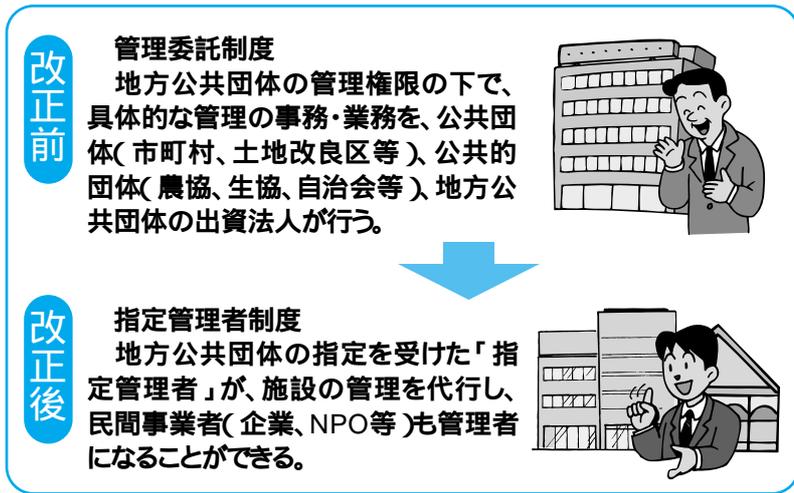
財源の有効活用と行政サービスの向上に向けて

指定管理者制度を導入します！

米原市では市が管理する公の施設について、民間による管理を可能とする、いわゆる「指定管理者制度」を導入するため、9月議会において条例の一部改正を行いました。

指定管理者制度とは、平成15年6月の地方自治法改正により、従来の「管理委託制度」に代わり創設された制度です。制度導入の背景には、市財政収入の減少と行政コストの増加があります。こうした厳しい情勢の中で、持続可能な行政運営を維持するためには指定管理者制度を導入し、民間の力を借りることが経費の縮減とより質の高い行政サービスの提供につながると考え、米原市においても既に管理を委託している施設から順次、指定管理者制度の導入を進めていくこととしました。

今後その他の施設についても、施設の効率的・効果的な運用を念頭に市民のみならずと議論を交わしながら、指定管理者制度の導入に向けて検討を進めていきます。



1. 市有の「公の施設」への制度導入について

管理委託制度による施設

現在、従来の管理委託制度により社会福祉協議会や財団法人に管理運営を委託している公の施設については、法改正後3年以内の平成18年9月1日までに指定管理者制度に移行しなければなりません。



このため、該当する市有の施設については平成18年4月から指定管理者制度に移行できるよう準備を進めています。ただし、施設の設置目的、利用状況、管理運営の状況、受託施設の設立経緯および組織体制の整備状況等を踏まえ、公募による指定管理者の選定が困難と認められる施設(地域密着型施設、小規模施設等)については、従来の受託者を考慮し、指定管理者を選定します。

新規開設施設

新規に開設する公の施設(以下「新規施設」という。)のうち直営によらない場合については、開設に併せて指定管理者制度を導入します。

直営施設

現在、市が直営で管理運営を行っている施設のうち、民間企業のノウハウ等の導入により市民サービスの向上や施設の効果的かつ効率的な運営が期待できる施設については、積極的に指定管理者の導入を図ることとします。

2. 指定管理者の選定について

適切な競争によるサービスの向上および経費の削減を図るため原則として公募するものとします。ただし、施設の設置目的、趣旨などから指定管理者が限定される場合は、公募によらないことができるものとしします。

3. 選定の基準について

指定管理者選定委員会により、施設の設置目的を最も効果的に達成できると認められる団体を選定します。選定の基準は、市民の公平な利用が確保されることや、事業計画が施設の効果を最大限に発揮するものであること、管理運営を安定して行う人員・資産・経営規模・能力を有していること、管理経費が削減されることなどです。

4. 指定の期間

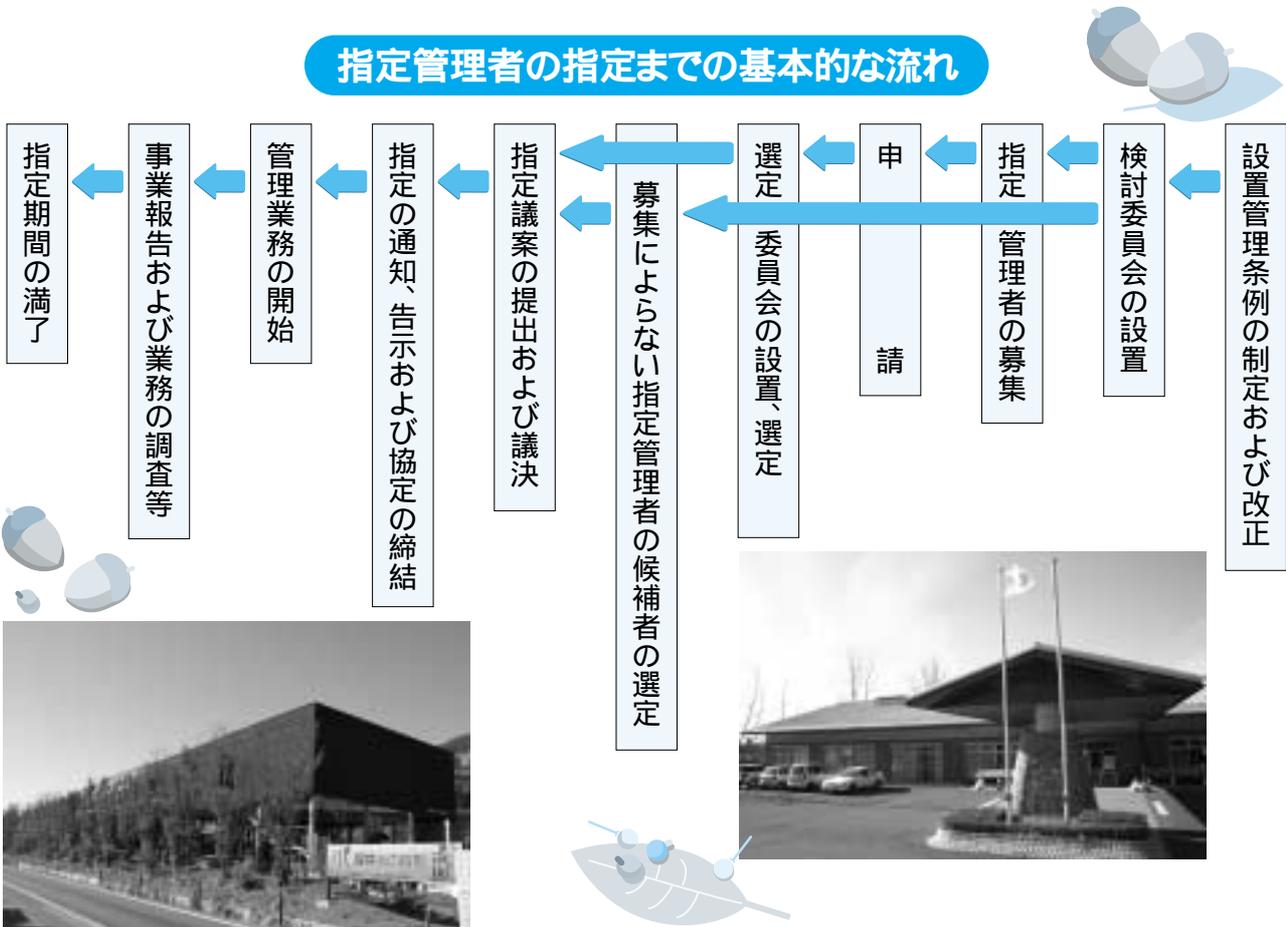
各施設の目的や実情を勘案し、適切な期間を設定することとします。(原則3～5年)

5. 指定管理者の評価について

指定を受けた管理者に対し、当初の事業計画書などの内容とおり運営されているか、また、適切に住民サービスが提供されているかなど、毎年度継続的に評価します。

市では、現在の施設の管理運営状況について点検し、施設の必要性等そのあり方について移管・廃止も含めて見直しを行っています。限られた財源を有効に活用し行政サービスの向上を図るため、制度の積極的な活用を図り、民間事業者だけでなくNPOや市民団体等の参画が図られるよう市民のみならずと協働の視点を立ち、導入していきます。

指定管理者の指定までの基本的な流れ



指定管理者を募集します!

平成18年4月から指定管理者による管理運営を行うため、下記の公の施設の指定管理者を募集します。応募資格、応募方法、施設概要など詳しくは、施設ごとに作成しています公募要項をご覧ください。



公募施設一覧

	施設名	所在地	公募・受付期間	担当課	
1	米原市伊吹健康プラザ愛らんど (デイサービス部門)	米原市春照56番地	平成17年 10月24日(月)~ 11月14日(月) 担当課にて、 要項を配布し ています。	高齢福祉課(山東庁舎) ☎ 55-8103	
	米原市北部デイサービスセンター (デイサービス部門)	米原市大久保885番地			
2	米原市山東健康福祉センター (デイサービス部門)	米原市長岡1050番地1			
3	米原市米原地域福祉センター	米原市三吉570番地			
4	米原市近江地域福祉センター やすらぎハウス	米原市顔戸21番地2			
5	米原市醒井水の宿駅	米原市醒井688番地10			商工観光課(伊吹庁舎) ☎ 58-2227
6	グリーンパーク山東	米原市池下80番地1			生涯学習課(山東庁舎) ☎ 55-8110
7	米原市米原公民館	米原市下多良三丁目3番地			
8	米原市近江公民館	米原市顔戸1513番地			

詳しくは、担当課にお問い合わせください。

要項は、右記アドレスのホームページからもダウンロードできます。

HP <http://www.city.maibara.shiga.jp/>

指定管理者制度に関するお問い合わせ...総務部契約管理課(米原庁舎) ☎52-6781

2005 10.8 米原市誕生記念式典



真依子さんがうたい、奏でる米原の美しい自然

10月1日、米原市と近江町が合併し、米原市が新しいスタートを切ったことを記念して、「米原市誕生記念式典」が米原公民館で開催されました。

この日は、國松善次滋賀県知事をはじめ、國會議員、県會議員、近隣市町の首長など約400人の来賓を迎えて、米原の歌姫「真依子」によるコンサートで幕が開け、米原市の美しい自然を思い浮かべながら作られたという曲が会場の人々を魅了しました。真依子さんは、たくさんの美しい景色があるこのまちが大好きで、米原市がよりよいまちになてくよう私も手伝いができれば」と話されていました。

式典に移り、式辞の中で平尾市長は、「10月1日、ここに4万2千人の市民都市、米原市が誕生しました。今、米原市は次なる新しい時代、自立自治体への出発点に立っています。まさに、合併は最大の行財政改革であることを実証する段階に入っているといえます。合併してよかったと実感していただけのまちづくり、まちの夢が語れる、市民の希望の声を聞こえる魅力ある米原市を市民のみなさんお一人おひとりとともに築き、ともに歩



総務大臣表彰を受ける旧4町長



フィナーレを飾った迫力の炎陣太鼓

式典は幕を閉じました。10月1日、米原市は新たな歴史を刻み始めました。

「んてきまじゅう」と述べ、決意を新たにしました。

また、國松知事は、「日本百名山の伊吹山や母なる湖、琵琶湖に代表されるように、米原市は本場に自然豊かな地域です。近畿・東海・北陸の結節点でもある米原市の誕生を心からお祝い申し上げるとともに、県としても精一杯支援させていただきます。」と祝辞を述べました。

そして、米原市の誕生にあたり、功労のあった旧4町の町長に総務大臣表彰があり、続いて合併協議会委員の方々に市長より感謝状が贈呈され、最後は、杉沢区の男性和太鼓グループ「勝居炎陣太鼓」の迫力ある演奏で



式辞を述べる市長

2005 9 23 近江町閉町記念式典



山口前町長による式辞

先人の方々のご尽力と町民みなさんの勤勉にして、健康、人と人、心と心、のふれあいを大切にする気風によ

明治22年の町村制施行による「明治の大合併」により、「村」として地方自治をスタート、昭和30年4月には、坂田村と息長村が合併し、「近江町」が誕生しました。近江町は、水路と陸路が接合した交通の要衝であることから、かなり早い時期から人が住み、集落を形成。古代には、時の豪族息長氏の本拠地として栄え、多くの皇后を大和朝廷へ送り込んだほか、賢夫人として全国的に有名な山内一豊の妻千代など優れた人材を輩出してきました。また、かつては全国生産の7割を占めた近江真綿が、多くの女性の手により支えられてきたことなどから、「母の郷」と呼ばれてきました。

近江町の閉町にあたり、山口前近江町長は、「あらゆる行政施策がぎめ細かに、円滑に推進され、人が輝き活きる、地域に密着したまちづくり活動が展開できたのも、

江町は50年の歴史に幕を閉じ、10月1日、米原市として新たな一歩を踏み出しました。

るものと存じます。慣れ親しんだ近江町の名がなくなるのは寂しいですが、10月1日からはより大きな行政基盤の米原市として新たなスタート地点に立ち、私たちは米原市民となるのです。夢と希望を見失うことなく、新しい時代の新しいまちづくりに参画していかなければなりません。50年に及ぶ近江町の全てに対し、熱い思いと感謝の念を込めて、ありがと、そしてさようなら...」この言葉を心の底に刻み込みたいと思います。」と式辞を述べました。



オープニングは可憐なよさこい



近江町50年の歴史に幕を閉じる...

『テレビ会議システム』による窓口サービスの試験運用が始まりました！



市では、10月より、『テレビ会議システム』を活用した窓口サービスの試験運用を行っています。

2月14日の合併以来、旧3町の庁舎を活用し、各種業務を分担しながら行政運営を進める、分庁方式」を採用して市民のみならずへの窓口サービスを行ってききましたが、専門性を伴う一部の業務においては、組織を分けたことで担当職員が直接対応できないこともあり、その改善が課題となっていました。また、10月には新たに近江庁舎も加わり、さらに庁舎間の密接な連携と迅速な対応が必要となってきました。

そこで、離れた庁舎間でも来庁者と担当者が直接対応できる方法がないかと、今年6月、『テレビ会議システム』を3庁舎に試験配置。検討を進めた結果、本市の窓口サービスにも有効に活用できると判断したことから導入することとしました。10月3日より、市民の方々と直接対応する必要性の高い福祉部門のある山東庁舎と、市民生活と密接に関係する市民部が置かれた近江庁舎との間で試験的な運用を開始しており、順次、伊吹庁舎と米原庁舎にもシステムを配備し、11月末頃までには本格稼働する予定です。

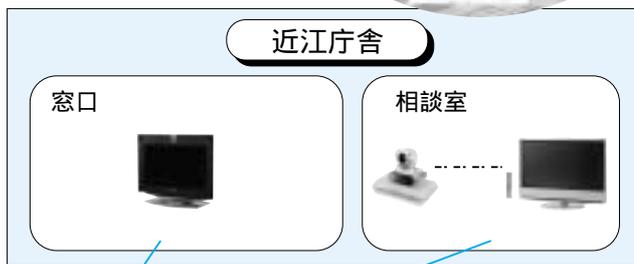
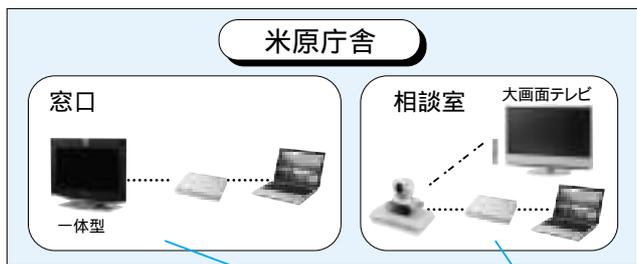
このシステムは、庁舎間を結ぶ既設の光ケーブルネットワークへ機器を接続し、映像・音声のリアルタイムな通信を可能とするもので、市民のみならず離れた庁舎にいる担当者も、テレビを通してストレスなく直接会話していただくことができます。企業等でも普及し始めているシステムで、遠隔支社間で会議等に活用されています。



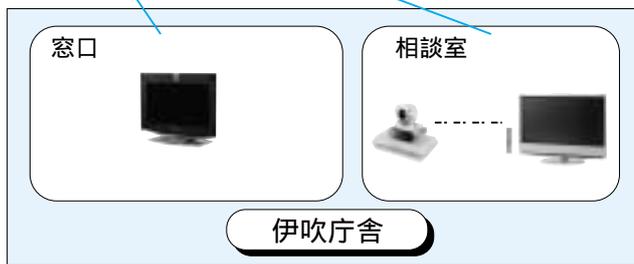
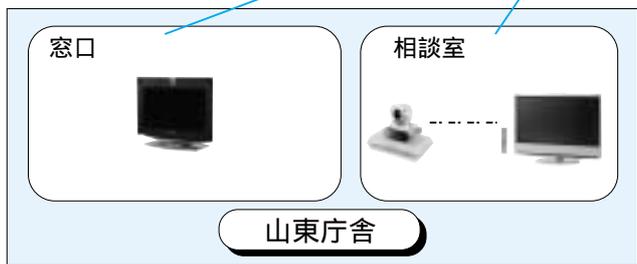
また、窓口対応だけでなく、万が一の災害時にこのシステムを通じて職員間や庁舎間の連携を図ることができるよう検討を進めています。

なお、導入経費は、機器購入および回線工事費用で約1,050万円です。（9月議会・補正予算で予算化）

今後は、地域に密着した場所でも、顔が見える行政サービス、新しい体系的なサービスとして活用し、いつでも、どこでも、誰にでも利用していただけるようなシステム運用に取り組んでいきますので、みなさんのご理解をお願いします。



光ケーブルネットワークで顔が見える行政サービス



問 政策推進部情報政策課（米原庁舎）☎52 - 6627



昔ながらの脱穀機は初体験!

区の人に教わりながらの稲刈り▶

米

原の奥座敷で秋を満喫! 甲津原区・秋の農業体験ツアー

9月24・25日

実りの秋、食欲の秋、甲津原区で恒例の農業体験ツアーが開催されました。この企画は今年で8年目となり、都市の人々との交流を通じて区の活性化を図っていかうと行われているものです。清らかな水と空気、そして有機肥料で栽培した伊吹のコシヒカリやさつまいもを収穫したり、採れたてのさつまいもや岩魚の塩焼きをほおぼったりと、市外から参加した人は、秋の伊吹を満喫していました。

教

えることの難しさを実感 9月26日

小高連携教育・伊吹高校体育コースの出前授業

伊吹高校では、平成12年度より体育コースなどを設け、特色ある教育を目指しています。その体育コースが、3年前から大原小学校6年生を対象とした出前授業「スポーツ教室」を実施しています。これは、3年生の授業の一環で、将来の指導者としての資質を養おうと行われているものです。種目は、野球、陸上、サッカー、ホッケー、バレーボール、バスケットボールの6種目で、生徒が指導者となり授業案を作成し、授業を行います。教えてもらう側から教える側に立ち、どうすれば小学生に伝わるのか、興味を持ってくれるのかと戸惑いながらも、それぞれ工夫を凝らして自分なりの言葉で一生懸命授業を進めていく生徒たち。小学生の子どもたちも年齢の近いお兄さん、お姉さんが先生とあって、この授業をとっても楽しみにしています。今年で4年目となったこの取り組みは、今後も続けられていく予定です。



伝

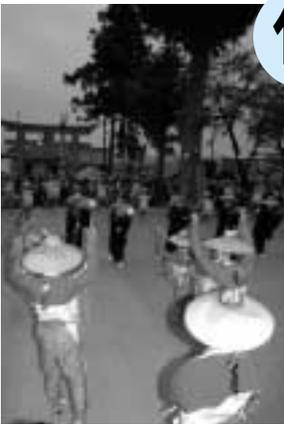
統の踊りを披露

市内各地で太鼓踊り

10月2・8・9日

江戸時代に始まったとされる太鼓踊り。豊作のお礼に奉納されてきた「伊吹山奉納太鼓踊り」は県選択無形民俗文化財に指定されており、上野区で5年に一度開催されています。6月から練習を重ね、総勢220人の区民が踊りを披露しました。

また、「大野木豊年太鼓踊り」も同じく県選択無形民俗文化財に、「朝日豊年太鼓踊り」は国選択無形民俗文化財に指定されており、こちらは毎年行われています。その土地、その土地で独特の太鼓踊りが披露され、訪れた人々は古式豊かな伝統芸能を堪能していました。



笛の音もビツパ!

◀ 三之宮神社(上野区)での奉納

町

中に響き渡るシャギリの音 米原曳山まつり

10月8～10日

米原の曳山祭は、湯谷神社の祭礼として長浜の祭を見習って、江戸時代後期に始まったといわれています。それぞれに特長をもつ、三つの曳山で町の子もたちが町内各地で子供歌舞伎を奉納するもので、毎年、訪れた人たちに、深い感動を与えています。北町の旭山組、中町の松翁(しょうおう)山組、南町の寿山組の3つの組があり、今年の祭では、旭山組と、松翁山組の二つの組が奉納狂言を行いました。9月中旬ごろより稽古を始め、難しい言葉の言い回しや動作など、子どもたちは振付の先生と一つ一つ確認しながら稽古に励んできました。

松翁山組の今年の演目は「絵本太功記尼ヶ崎閑居(えほんたいこうきあまがさきかんきょ)の場」。一方、旭山組の演目は「御所桜堀川夜討弁慶上使の段」です。9日の本楽では、湯谷神社神の前で子どもたちが歌舞伎を上演し、大勢の観客が見守る中、少々緊張した様子でしたが、堂々とした演技に見物人からは大きな拍手がおこっていました。



「ヤー、ヤー」のかけ声とともに巡行する曳山



まつりを盛り上げるシャギリの音 ▶

Walking here and there
in the city.

10月8日

戦 国の夜を想うひととき 上平寺戦国浪漫のゆうべ



戦国武将物語



会場にともされた区民手作りの行灯

国史跡に指定されている武家屋敷庭園「京極氏庭園跡」では毎年「戦国浪漫のゆうべ」が開催されています。これは、上平寺まちづくり推進委員会がこの遺跡をまちづくりの中心にしていこうと始まったもので、今年で4回目となります。この日はあいにくの雨模様となり、会場をジョイいぶきに変更して開催されました。

多くの歴史ファンでいっぱいとなった会場では、大阪市立大学助教授 ^{にきひろし} 仁木宏さんによる「よみがえる戦国城下町～上平寺・小谷・長浜から佐和山・彦根へ～」と題した講演や、京極氏遺跡で進められている発掘調査結果についての説明などが行われました。その他、マリパコンサートや、剣舞などによる戦国武将物語の披露、和太鼓の演奏なども行われ、会場は戦国ムード一色となりました。

今年は、区民手作りの和紙3千本の行灯でライトアップされた幻想的な庭園を見ることはできませんでしたが、会場付近にそっと灯された行灯が訪れた人々の心を和ませていました。

世 界の花に癒される 国際花市場2005 10月8日開幕

ハイスカス(マレーシア)、チューリップ(オランダ)、バラ(韓国)など世界8カ国の国花を一堂に集めた展覧会が、グリーンパーク山東で開催されています。切花・鉢花・苗木・観葉植物など、およそ10万本の花が用意され、展示販売のほか、オークションも開催されており、そこはまさに花のマーケット。その他にも「花のゲート」や「花の滝」、「市章をモチーフにした花壇」、会場内を一望できるオープンカフェ形式の喫茶コーナーや各種お土産品コーナーも設けられ、訪れた人々は花に癒されるひとときを楽しんでいました。



入口には見事な花の滝が...

最 新鋭の新幹線公開!! 新幹線高速試験車両一般公開

10月8・9日



運転席を一目見ようと
長蛇の列が...



しゅっぱあーつ、しんこあー!! ▶

米原駅東口から歩いてすぐ、(財)鉄道総合技術研究所には、世界トップクラスの性能を誇る大型低騒音風洞があります。ここでは、新幹線や列車はもちろん自動車や建造物などの空力騒音、空力特性等のデータ収集が行われており、省エネや環境問題への対策など、数々の技術開発に貢献しています。連休の2日間、この研究所に保存されている日本最高速度、時速443kmを誇る「300X」など3台の新幹線高速試験車両が一般公開され、多くの家族連れで賑わいました。車両は屋外で保存されており、普段でもフェンス越しに見ることはできますが、運転席などが見られるのはこの2日間だけとあって見学に長蛇の列ができました。

み んなが主役のまちづくり ルッチ大学第3期生入学式

10月13日

「学習の成果をまちづくりに活かす」ことをコンセプトに明日の地域を担う人を育てる市民カレッジ「ルッチ大学」第3期生の入学式が行われました。入学生は男性22名、女性19名の計41名の方々です。

学長である平尾市長は「地域を元気にし、個性ある生き生きとしたまちづくりのリーダーとして、大きな原動力となっていただきたいと思っています。出会いと学びと交流の場として楽しい大学にしていくのはみなさん自身です。ここでの学びを活かし、魅力あるまちづくりが広がっていくことを願います。」と激励の言葉を述べ、式に出席した入学生は気持ちも新たに、ルッチ大学生としての生活をスタートさせました。



市長を囲んで記念撮影

母 と子のふれあい体験 母と子のいこいの家 in 伊吹山文化資料館

10月15日



石臼でのきな粉ひきにチャレンジ!

母と子が一同に集い、集団生活をする中で社会性を高め、レクリエーションを通じてふれあいのあるあたたかい一時を過ごし、母子家庭の健全育成を図ろうと「母と子のいこいの家」が定期的で開催されています。今回は、伊吹山文化資料館で石臼を使ってきな粉をひいたり、勾玉作りにチャレンジしたりしました。最後は、出来たてのきな粉で作ったおはぎを親子で仲良くほおばり、楽しい時間を過ごしました。

みんなで考えませんか？ 暮らしと人権・同和問題

Vol.4



“えせ同和行為に”

（ご注意を……！

心理的な差別の解消が重要な課題となっている中、差別意識に乗じた同和問題を口実とする不当な要求、不法な行為のことを「えせ同和行為」といいます。いかにも同和問題の解決に努力しているように装って、不当に寄付を募ったり、高額な書籍を強引に売りつけたりする行為です。

えせ同和行為は、その行為自体が問題とされ排除されるべきものであるだけでなく、差別意識の解決に向けた教育や啓発の効果をくつがえし、同和問題の解決に真剣に取り組んでいる者や団体などに対するイメージを著しく損ねるものであり、この問題に対する誤った意識を植え付け、同和問題解決の大きな障害要因となっています。

悪徳商法には的確な
対応をしましょう！

書籍が勝手に送られてきた場合
注文もしていないのに一方的に商品が送りつけられた場合は、14日間（商品の引取りを請求した場合は、請求後7日間）経過した後は自由に処分できることが、特定商取引法によって規定されています。この期間が経過する前に使用すると承諾とみなされ、支払い義務が生じるので注意しましょう。

ただしこの法律は消費者保護の観点で作られた法律ですから、会社宛に送りつけられた場合には適用されません。しかし、契約が成立しているわけではありませんで送られてきたときに受け取り拒否をするか、証拠が残るような形で返送するとよいでしょう。
電話で購入を強制された場合は、はつきりと否定の意思を伝えます。

電話でしつこく勧誘されたので「購入する」と言ってしまったが解約したい場合
契約書面を受け取った日から8日以内に書面でクーリング・オフ通知を発信すれば、契約は解除できます。通知を発信した時点で効力は発生しますので、相手への到達は期限後でもかまいません。必ず証拠が残る形で発信しましょう。

クーリングオフ制度

消費者が、訪問販売や電話勧誘販売など特定の取引で契約した場合に、一定の熟慮期間を与え、その期間内であれば無条件で契約解除できることを規定した制度。

被害にあわないための “基本姿勢”

1. いらないものは「いりません」とはつきり断り、手短に切る。
2. 最初から一貫して、毅然とした態度で対応する。
3. その場しのぎの安易な妥協はしない

4. 激しい言葉で不当な要求をされても、脅かしに屈しない気持ちで対応する
5. おかしいと思ったら、近くの相談窓口へ

次の相談窓口にご相談を！

〔米原市消費生活相談窓口〕

☎52-80808

〔米原庁舎内〕平日9時～16時
〔大津地方事務局〕
人権擁護課

☎077-522-4673
長浜支局

☎0749-62-0565
〔滋賀県警察本部〕

暴力団対策課

☎077-522-1231
暴力追放ホットライン

☎077-527-2140
米原警察署刑事課

☎0749-52-0110
最寄の交番または駐在所

〔財〕暴力団追放滋賀県民会議

☎077-525-8930
077-524-8704

〔滋賀弁護士会法律相談センター〕

☎077-522-3238
予約制、月、金曜日
9時～12時、13時～17時
相談料 5,000円(30分)

キラリ ☆ 米原人

田舎暮らしの達人

エッセイスト 池田明美さん(下丹生)

「さいな田舎のいぬぶくり」の出版から3年、今年2月に待望の2冊目を出版された池田さん。

「おかしなおかしな田舎もん」というタイトルの池田さんのエッセーには、4人の子ともたちの子育て奮闘記や、サルやインシシとの知恵くらべなど畑仕事でのハッパニングが愉快にうつられています。

慌しくも過ぎていく日々の暮らしとそれらを取り巻く環境を愛でる池田さんのライフスタイルに共感される方も多くいらっしゃるのでは。今月は作家、日野原美里さんと池田明美さんにお話を伺いました。

本を出されたきつかけは？
もともと文章を書くことが好きだったんです。学生の頃には文通などもよくしていましたし、手紙を受け取った相手から「明美ちゃんの手紙はおもしろいからいつも楽しみに読んでる」と聞いて文章を書くことに少し自信が持てるようになってきました。本にはさんでいた出版社のア

ンケート用紙に「自分で書いた作品がある」と記入したところ、担当者の方から連絡があり、出版社との共同出版という形で本ができました。

本を読んで、田舎暮らしの苦労も楽しく笑い飛ばされている、そんな印象を受けました。池田さんにとっての米原での暮らしとは？

私は生まれも育ちも今の暮らしも米原市内。慣れ親しんだこの土地が一番いい。肌合合うというか、住む場所として最高だと思っています。不便さもありますが楽しいことがたくさんあります。住めば都、というのかなんてしょうが。テレビで見る都会でしか食べられない外国料理やめずらしいデザートに思いを馳せることもありますが(笑)

著書には子育てのエピソードがぎゅっ詰まっています。子育てでいちばん印象深いことは？

どんなできごとでも心の糧となつていきます大切な思い出です。何より大変な思いをしたのは子どもが不治の病ではないかと診



断されたのちに回復するときの不安とシロクに立ち向かわなくてはならなかったときですね。尊い小さな命のかけがえのなさを痛感し、しっかり支えてやらなければ、とそれはもう必死でした。

著書には「畑仕事でも弱い細かな苗が捨てられない」とありました。畑仕事や花づくりを通して思うことは？

畑仕事と子育てはなんとなく似ています。弱くか細い苗はわが子のように思えてしっかりと育ててあげたいと思うのです。好きな花は矢車草やスミシシなどの草花です。昔からあって根強いところに惹かれます。

「ここでの暮らしという土壌に育つ子どもたちにも根強くがんばり、素朴でも精一杯、それぞれの花を咲かせてほしいと願っています。

今「子育てまっさかり」というみなさんにメッセージをお願いします。

子どもというのは本当に宝ものです。年の近い4人の子どもたちに囲まれてにぎやかでとにかく忙しい毎日を送ってきました。子どもともたちがいればこそ。子どもたちの夏休みが終わったときなどはさびしさがどっと押し寄せます。

今では上の子も高校生となり、それぞれに少しずつ親離れしているようで昼間ひとりの時間も増え、少し力が入ったような感じを受けています。

手のかかる子どもたちにてんてこまいの日々だと思えますが、子どもとの暮らしには思わず笑ってしまうようなできごとがあふれています。私の子たちはもう大きくなりましたが、子どもなりの親への気遣いも見え隠れして、その成長に感謝したり感動したり...

子育ては本当に豊かなことです。子育てに悩んでいる人にも本を読んでもらいたく思っています。本を読んでものんびりした気持ちを持ち、元気にうてくださうと願っています。

著書紹介
どちらもおかしな田舎暮らし著者の日常を綴った作品。大きなエネルギーがぎゅっ詰まっています。



おかしなおかしな田舎もん



さいな田舎のいぬぶくり

2005 みんなの歌コンクール&音を楽しむミュージカル

日時 12月11日(日)13時~(12時30分開場) 場所 ルッチプラザ・ベルホール310 入場料 無料
オープニング

赤い鳥グループ・大原ハーモニーたんぼぼ・カモンカンパニー・ジュニア音楽団ほたるっち・コーラズミュージック
コールあじさいによるスペシャルユニットの合唱

ゲスト審査員

みなみらんぼうさん(シンガーソングライター) おおたか 静流さん(ヴォイス・アーティスト)
お問い合わせ 音楽DEまちづくり協会 (文化スポーツ振興課内 ☎55-8106)

2005 ふるさとを歌うみんなのうたコンクール

作詞・作曲部門 マネート(入賞者)作品【敬称略・順不同】

マネート 11作品(以下、11作品は、最終審査発表会の会場で作品の披露をしていただきます。)

小学生以下クラス(2作品)

「風は運ぶよ」 作詞・作曲 / 森ほのか(米原市長岡)
「友だちになろう!」 作詞・作曲 / 山田美樹(米原市野一色)

中学生クラス(2作品)

「桜並木」 作詞・作曲 / 曾我朋子(米原市一色)
「ふうりんかぜ」 作詞・作曲 / 本庄礼佳(米原市天満)

ファミリークラス(2作品)

「自然を愛して」 作詞 / 八上沙知菜(長浜市)
作曲 / 八上紀子(長浜市)
「小さなぼうけん」 作詞 / 古木多恵子(彦根市)
作曲 / 古木明朱美(彦根市)

一般クラス(5作品)

「手をつなごうHAND IN HAND」
作詞・作曲 / 安保真(北海道)
「鴨のサンバ」 作詞・作曲 / 藤井由美子(東近江市)
「そっくりです」 作詞 / 高橋友夫(東京都)
作曲 / 山口栄(東京都)
「ナスカの暗号」 作詞 / 井上灯美子(茨城県)
作曲 / 白川雅樹(東京都)
「緑色の風」 作詞・作曲 / 清水洋美(米原市小田)

近江スポーツクラブインフォメーション

ウォーキング参加者募集のお知らせ!

日時 11月13日(日) 9時~15時

参加費 会員:無料 会員外:200円

(ただし、電車代等は個人負担です。)

内容 今回は「紅葉ウォーク」と銘打ち電車を使って西明寺へ
出かけます。お申込み頂いた方には詳しく案内させてい
たいただきます。



【秋の体力アップイベント】 「秋です。気軽にスポーツを始めましょう!」

日時 11月12日(土)9時~12時

場所 近江公民館 体育館

内容 1部 9時~10時 「卓球を楽しみましょう」

卓球は、体力や年代を問わず誰にでも楽しめるスポーツです。

ラケットやボールもこちらで用意しています。まずは、卓球を楽しんで下さい。

2部 10時20分~12時 健康運動体験教室「あなたの筋肉はいくつですか?」

草津市在住で、ヨガの呼吸法なども取り入れた、シニア体操の指導者として評判の高い、健康運動指導士福永郁代先生を講師に招き実施します。

リラックスして肩こりや腰痛を予防する方法から、椅子などを使って家でもできる簡単な筋力強化の体操まで、男性も女性も幅広い年代の方にきっと満足していただける内容で指導いただけます。

その他 お申込み加いただいた方には、さらに、先着順で自宅でも取り組める健康・体力アップのための小冊子(6月にお渡しした方は除きます。)と近江スポーツクラブ教室利用無料お試し券をプレゼントします。

お問い合わせ 近江スポーツクラブ事務局(近江公民館内) ☎52-3483

～秋を満喫！B&G紅葉ウォーキング参加者募集！！～

紅葉の季節を楽しむ『B&G紅葉ウォーキング』。子どもから大人まで、誰でも参加できます。仲良かえで並木の道を歩いて米原の秋を満喫しませんか？みなさんの参加をお待ちしています。

日時 11月23日(水・祝) 午前8時45分集合・9時出発
(所要時間は、約2時間) 雨天中止

場所 山東B&G海洋センター(柏原)集合
中山道かえで並木 成菩提院
清滝寺徳源院 B&G海洋センター解散

対象 9Km程度歩くことが出来る方であれば誰でもOK!
参加料 無料

申込方法 電話にて下記まで申し込みしてください(当日の受付可)

お問い合わせ 山東B&G海洋センター (担当:平居) ☎&FAX 57-1414

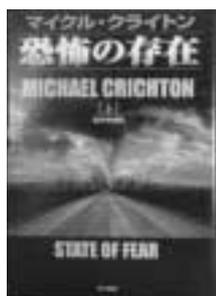


図書館☆図書室の広場



おすすめの図書

◎新しくいった本



【一般書】
『恐怖の存在』上・下
マイケル・クライソン / 著
酒井 昭伸 / 訳 早川書房

島国ヴァヌーツが水位上昇による領土の喪失を恐れて、地球温暖化の元凶であるとしてアメリカ相手に訴訟を表明した。この機に乗じて環境テロ集団は人為的異常気象災害を画策する。いま現実には起こり得る恐怖を描いた、米ベストセラー作家の小説です。



【児童書】
『ころわんところころ』
間所 ひさこ / 作 黒井 健 / 絵
ひさかたチャイルド

秋の公園で木の上から“ぼっとなころころ”と何かが落ちてきました。何だか楽しいものと出会ったころわんがちろわんと遊んでいたなら今度はとげとげボールが落ちていて...

これらの図書は山東・近江図書館にあります。伊吹・米原各図書室からも取りよせることができます。

本のリサイクルのご案内

ご家庭で不要になった本を、ご自由にお持ち帰りいただきます。

日時:11月3日(木・祝)午前10時30分～午後4時30分
場所:山東図書館



11月のおはなし会

山東図書館 問 ☎55 4554

6日(日)午後2時～	おはなし室
20日(日)午後2時～	

近江図書館 問 ☎52 5246

17日(木)午前11時～	おはなしのへや
--------------	---------

伊吹薬草の里文化センター図書室 問 ☎58 0105

6日(日)午前10時～	プレイルーム
-------------	--------

米原公民館図書室 問 ☎52 2240

22日(火)午前10時～	図書室
--------------	-----

いずれも予約不要入場無料!お気軽にお越しください。

11月の休館日

山東図書館 毎週月曜日
24日(木)

近江図書館 毎週月曜日
22日(火)～26日(土)蔵書点検のため休館

伊吹薬草の里文化センター図書室 毎週月曜日

4日(金)・24日(木)・30日(水)

米原公民館図書室 毎週月曜日
4日(金)・24日(木)

このコーナーでは、医療情報や健康管理情報等について、市国民健康保険診療所の医師や市の保健師・介護士等が住民のみなさんに役立つ情報をお伝えします。



米原市国民健康保険近江診療所
たなべ ひさき
医師 田辺 浩喜

『インフルエンザの予防接種について』

例年10月半ばを過ぎると医療機関でインフルエンザの予防接種が始まります。毎年流行期間中に世界で全人口の10～20%の人がインフルエンザに罹り、300万～500万人の重症例(肺炎・脳炎など)と25～50万人の死亡者が出ています。

一般の健常者がインフルエンザに罹った場合は、数日間の臥床の後1週間程度で回復しますが、高齢者や慢性の呼吸器・心疾患の方、糖尿病・腎疾患・免疫不全の方では重症化して入院が必要となったり、場合によっては死に至る事もあります。さらに、日本など一部の地域では乳幼児を中心としたインフルエンザ脳症の発症も大きな問題になっています。

今回は今までにインフルエンザの予防接種を受けられる方から尋ねられた質問についてまとめてみました。最も重要な予防方法や予防接種の効果などを理解し自分の持病や体調も踏まえた上で、予防接種を受ける際の参考にして頂ければ幸いです。

(1)インフルエンザを予防するには？
最も重要なことは人ごみを避け、睡眠不足や疲労過多にならないようにすることです。次にウイルスの侵入口である上気道のクリーニング(うがい・手洗い)が重要で、二番目にワクチンの予防接種が挙げられます。

(2)昨年も予防接種を受けたのにどうして今年も予防接種が必要なの？

インフルエンザウイルスにはいろんな種類(「抗原亜型」)があり、世界的な大流行は新種のA型ウイルスが出現した時に起こり、毎年少しずつ流行するのはA型B型ウイルスの抗原性が少し変化すること起こります。ウイルスが少し変化すると再度インフルエンザに罹る可能性があります。予防接種用のワクチンはその年に流行しそうな種類をいくつか予測して作るため、毎年予防接種を受ける必要があります。予測した種類とは違う種類のウイルスが流行すると効果は期待できません。

(3)予防接種は本当に効果があるの？

2回接種した方が良いの？
現在のワクチンの感染予防効果は健常成人で70～80%、高齢者では50%前後といわれており100%の発症予防は出来ません。しかし、発症した場合でも症状の軽減が期待出来ます(重症化・肺炎の予防効果が証明されています)。小児では正確なデータはありませんが、1回接種で40%・2回接種で50%程度の予防効果があるといわれています。

(4)予防接種は安全？

接種部位の発赤・腫脹・疼痛など局所的な副反応が10数%、発熱や倦怠などの全身的な副反応が数%に認められます。インフルエンザワクチンは鶏の卵を使って作って

るため卵アレルギーの人では注意が必要ですが、安全性は年々高まっており現在では重篤なものはまずありません。

(5)インフルエンザ脳症にも効果があるの？

毎年数百人が発症し、その内の約30%が死亡・約25%に後遺症を残す極めて重篤な合併症で、日本や東アジア諸国の5歳以下(特に1～3歳)の乳幼児に多く起こります。脳症の発症には一部の解熱剤の関与があると報告されていますが、はっきりした原因は不明で有効な治療法も確立されていません。ワクチンの予防接種で脳症の発症予防ができる可能性があるともしわれていますが現時点では不明です。



米原歴史街道

米原市の 歴史・文化財 を歩く

京極氏館跡発掘調査速報 上平寺

保存・活用を目指して

伊吹山南麓の上平寺・弥高地区にある京極氏の遺跡群が、昨年二月に国の史跡に指定されました。その中心である上平寺地区の「京極氏館跡」で、将来の史跡整備と保存活用への基礎資料を得るために、八月から発掘調査を行っています。

この遺跡は、永正二年(一五〇五)に族の内紛を納めた京極高清が、守護大名として北近江を支配するために整備した日常の住まいと家臣屋敷、戦に備えた山城です。ただし、この地に館があつた期間は短く、浅見・浅井ら家臣団のクーデタで落城した大永三年(一五二三)までと考えられます。現地では全国的にも貴重な庭園跡などを見る事ができます。

市教育委員会では、史跡の保存と活用のために、専門家と地元を交えて検討を進めており、今回の発掘調査では、当時の生活の痕跡や出土品から、

遺跡の残り具合や性格を把握することを目的としています。調査しているのは、江戸時代初期に描かれた『上平寺城絵図』にある京極氏の住まいの南東部になります。



珍しい「鍾」が出土

京極氏の住まいの跡は、現状では上下二段に分かれていて、当初からそれぞれに小規模な建物しか建てられないと考えられてきました。しかし、今回の調査の結果、上段は後世に盛り込まれていたことがわかり、屋敷があつた

ころは南北約七〇m×東西約四〇mの広大な敷地だつたことがわかりました。室町・戦国期の守護館は二町(一〇〇E)四方の規模が標準的です。京極氏館の場合は山間部にあつて地形の制約があり、その規模を満たすことはできませんが、他の地域の守護館に匹敵する建物があつた可能性が高まりました。また、館跡の東端では幅約二mの石敷きが見つかりました。これは京極氏の館の東端を区画する土塁の基底部だと考えられています。

出土品の中に、竿秤(ぼうかり)の鍾(かね)がありました。重さ約四三g、直径約二・三cmの小さなものです。このタイプの鍾は、県内では浅井氏の小谷城跡で出土しています。全国的にも、守護や戦国大名の城跡からしか発見されておらず、地域の重さの単位を掌握していた権力者に関連する出土品です。小規模ですが、京極氏の権勢を伺うことのできた調査になりました。

(文化スポーツ振興課)



第4回 近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝

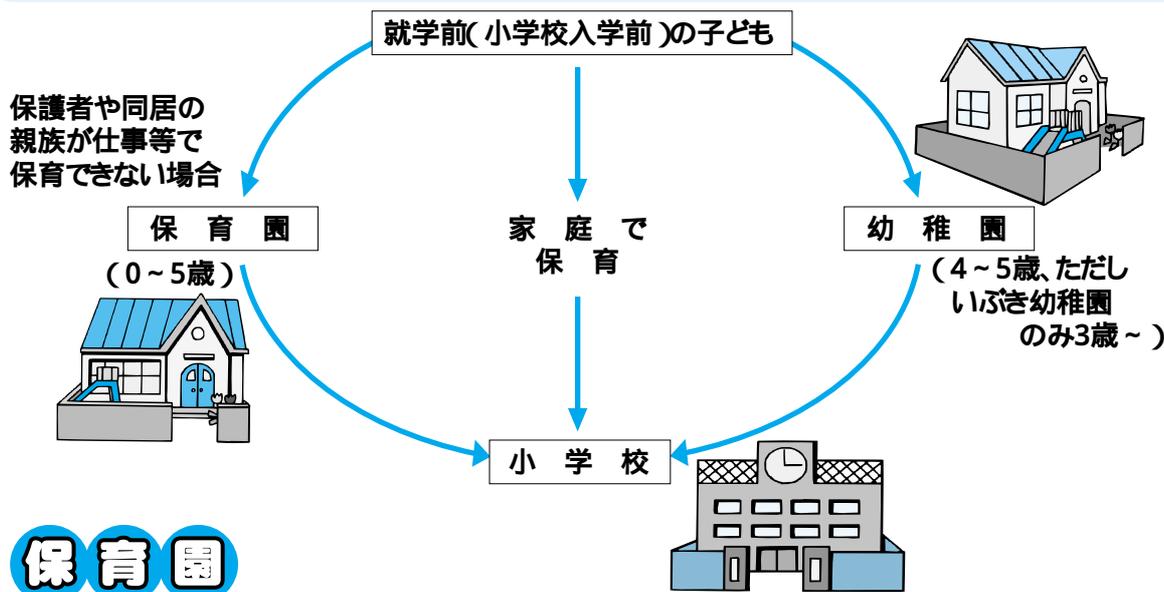
11月23日(水・祝)開催

県内の城跡をのろしでルーして琵琶湖を一周する毎年恒例の「近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝」も今年で4回目。今年は新たに岐阜県関ヶ原からの参加もあり、計38箇所からのろしが打ちあがります。また、各山城では「のろし体験ツアー」も企画されております。紅葉彩る秋の山城からの絶景を眺めながらの歴史探索、どうぞお気軽にご参加ください。

お問合せ 近江中世山城保存団体連絡会「のろしの会」事務局
酒井 進 ☎ 54 - 1533
教育委員会文化スポーツ振興課(山東庁舎) ☎ 55 - 8106



乳幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎を培う大切な時期です。保育園・幼稚園では、家庭と連携を図りながら、日々の生活を通して、子どもたちに生きる力の基礎を育成していきます。
来年度の保育園・幼稚園の入園申し込み手続きは次のとおりです。



保育園

1. 保育園って？

家庭の育児と就労を支援するため、保育に欠ける乳幼児を預かり、集団生活を通じて心身ともに健やかな子どもを育てることを目的とする児童福祉施設です。保育園では、養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成します。なお、保育園は市内外どの園でも選んで入園希望ができます。

【市内の保育園】

保育園名	所在地	定員(人)	電話	開園時間	休日保育	一時保育	子育て支援センター
(公立) いぶき保育園	上野905番地	40	58-0017	7:30 ~ 18:30	-	-	-
(公立) 米原西保育園	入江638番地3	60	52-0483	7:30 ~ 18:30	-	-	-
(公立) 米原中保育園	下多良146番地1	120	52-3362	7:30 ~ 18:30	-	-	-
(公立) 息郷保育園	三吉50番地	90	54-2141	7:30 ~ 18:30	-	-	-
(公設民営) 米原保育園	米原677番地	45	52-2477	7:00 ~ 19:00 (4~10月は20:00まで)	-	-	-
(私立) 醒井保育園	醒井547番地1	60	54-0215	7:00 ~ 19:00	-	-	-
(私立) 長岡保育園	長岡1167番地4	90	55-0061	7:00 ~ 19:00	-	-	-
(私立) 大原保育園	朝日199番地1	150	55-2060	7:30 ~ 19:00	-	-	-
(私立) 柏原保育園	柏原2217番地10	60	57-0077	7:30 ~ 19:00	-	-	-
(公立) 近江ひがし保育園	能登瀬1322番地1	70	54-2149	7:30 ~ 18:30	-	-	-
(公立) 近江にし保育園	宇賀野290番地	70	52-1067	7:30 ~ 18:30	-	-	-

2. 保育園に入園できる子は？

家庭内外での労働・病気・出産・介護などの理由により、家庭で保育することができない義務教育就学前の乳幼児(0~5歳)が対象となります。

3. 保育時間は?

月曜日～金曜日	【通常保育】 8:30～16:30 長岡・大原・柏原保育園は、8:00～16:00 【延長保育】 園によって異なります。
土曜日	【通常保育】 8:30～11:30 醒井保育園は8:30～13:00、長岡・大原・柏原保育園は、8:00～12:00 【延長保育】 園によって異なります。

* お迎えの時間は園によって異なります。

* 保護者の希望により延長保育が利用できます(別途おやつ代等の実費相当額の負担が必要な場合があります)。ご希望の方は、各保育園にご相談ください。

4. 通園方法は?

個人送迎となります。ただし、長岡保育園と醒井保育園では、通園バスを運行していますので、一部地域の方は利用できますが、保護者負担金が必要です。



5. 保育料はいくらなの?

保育料は、保護者の平成17年分の所得税額および平成17年度分市町村民税額によって決定します。なお、保育料については、国基準額を下回るよう引き続き軽減を行ないます。

詳しくは、「入園のしおり」をご覧ください。

6. 入園の申込は?

【入園願書配布】11月7日(月)より

【配布場所】市内保育園、各庁舎市民窓口課、こども課(山東庁舎)

*書類は、米原市ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.maibara.shiga.jp>

【受付期間】11月14日(月)～11月25日(金)

【受付場所および時間等】

日	程	場 所
各庁舎市民窓口課 受付時間 8:30～19:00	11月14日(月)	伊吹庁舎市民窓口課
	11月15日(火)～16日(水)	近江庁舎市民窓口課
	11月17日(木)～18日(金)	米原庁舎市民窓口課
	11月21日(月)～22日(火)	山東庁舎1階会議室
	11月24日(木)～25日(金)	山東庁舎別館3階大ホール
行政サービスセンター 受付時間 13:00～17:00	11月17日(木)	息郷行政サービスセンター
	11月18日(金)	醒井行政サービスセンター
期間中の休日等 受付時間 13:00～17:00	11月19日(土) 20日(日)、23日(水・祝)	山東庁舎1階会議室

7. 入園申込に関する注意事項について!

入園申込に必要な書類や証明書の様式が一部変わります。また、父母および60歳未満の同居の祖父母の証明書が必要です。

新規申込者・継続入園希望者とも、すべての方の受付を市役所(各庁舎)で行ないます。

受付後、保育園ごとの入園申込者数が定員を超える場合、入園審査を実施し、定員内で入所者を決定します。

家庭の保育状況により、入園希望に添えない場合があります。

平成18年度中に育児休暇を終えて職場復帰予定の方は、この時期に申込書の提出をお願いします。

8. 入園申込に関する保護者説明会を開催します!

申込に関する手続や受付方法等について、保護者説明会を開催しますのでご出席ください。また、会場で申込書類をお渡しします。

開催日	時 間	場 所
11月3日(木・祝)	9:00～10:00	伊吹健康プラザ愛らんど
	10:30～11:30	ルッチプラザ1階和室
	13:00～14:00	近江地域福祉センターやすらぎハウス
	15:00～16:00	米原げんきステーション

保育園に関するお問い合わせ...健康福祉部こども課(山東庁舎) ☎55-8104

幼稚園

1. 幼稚園って？

幼児期における基本的な生活習慣ならびに社会規範、集団生活のルールを身につけ、「いのち」や「人権」を大切にするなど、豊かな心の育成を図ります。なお、幼稚園は特別な理由がない限り、米原市立学校通学区域を定める規則(教育委員会規則第10号)に定められた園に入園希望ができます。

【市内の公立幼稚園】

幼稚園名	所在地&電話番号	保育時間	給食	通学区域
いぶき幼稚園	春照1950番地 58 - 2001	9:00 ~ 14:00 預かり保育 (現在、一部変更する予定で協議しています。)	完全給食	伊吹、上野、弥高、春照、高番、杉沢、村木、大清水、藤川、寺林、上平寺(預かり保育を受けるものはいぶき幼稚園北分園の区域を含む。)
いぶき幼稚園北分園	大久保885番地 58 - 2003	9:00 ~ 14:00	完全給食	甲津原、曲谷、甲賀、吉槻、上板並、下板並、大久保、小泉
山東幼稚園	池下91番地 55 - 8400	9:00 ~ 14:00	完全給食	柏原小学校、山東東小学校、山東西小学校、大原小学校区域に同じ
ふたば幼稚園	新庄77番地 54 - 1241	9:00 ~ 14:00	副食のみ 主食は各自持参	坂田小学校、息長小学校区域に同じ
醒井幼稚園	枝折74番地 54 - 2655	9:00 ~ 14:00	完全給食	息郷小学校、醒井小学校区域に同じ
米原幼稚園	入江296番地 52 - 9610	9:00 ~ 14:00	完全給食	米原小学校区域に同じ

2. 幼稚園に入園できる子は？

米原市に居住する満4歳(学年の途中で満4歳に達する者を除く。)から小学校就学の始期に達するまでの幼児です。ただし、3年保育を実施している米原市立いぶき幼稚園および米原市立いぶき幼稚園北分園は、満3歳(学年の途中で満3歳に達する者を除く。)からです。

【3歳児】…平成14年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた幼児

【4歳児】…平成13年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた幼児

【5歳児】…平成12年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた幼児

前年度より引き続き在園を希望される場合は、新たに入園の申し込みをする必要はありません。

3. 通園方法は？

いぶき(北分園含む)・山東幼稚園	通園バス(有料)または個人送迎
ふたば幼稚園	通園バス(有料)
醒井・米原幼稚園	個人送迎



4. 保育料はいくらなの？

園児1人につき1箇月4,500円です。その他、給食費や教材費等を徴収させていただきます。

なお、いぶき幼稚園の預かり保育については一部変更になる予定で協議中です。

5. 入園の申込は？

【入園願書配布期間】11月1日～11月25日

【受付場所】教育委員会事務局(山東庁舎)
各幼稚園

【受付期間】11月14日(月)～11月25日(金)

【受付時間】午前8時30分～午後5時

6. 入園申込に関する注意事項について！

通学区域をよくお確かめの上、お申し込みください。
各庁舎市民窓口課、学校教育課、各幼稚園においてある入園願書に所定事項を記入のうえ、教育委員会事務局、各幼稚園へ保護者が持参して出願してください。



幼稚園に関するお問い合わせ…教育委員会学校教育課(山東庁舎) ☎55 - 8109

米原市地域子育て支援センターだより

米原市内未就園児家庭を対象に支援センター活動を行っています。みなさん、遊びに来てください。

子育て支援センターあゆっこ

12月のめばえ活動

活動内容 **クリスマスお楽しみ会をしよう!** 楽しい雰囲気の中で親子のふれあいや、子ども同士、親同士の交流を楽しもう!

学区	実施日	会場	時間
醒井学区	12月 2日(金)	醒井公民館	10:00 ~ 12:30 (受付9:30)
息郷学区	12月 6日(火)	西番場公民館	
米原学区	12月 9日(金)	筑摩蓮沼会館	
	12月13日(火)	米原市米原公民館	



クリスマスお楽しみ会について

参加対象 米原市内未就園児と保護者

内容 ・みんなで遊ぼう! ・みんなで作ろう!
・お話タイム ・サンタさんと遊ぼう!
お楽しみパーティー!

参加費を徴収させていただきます。
親子ペア:100円 2人目のお子さん:50円

参加申し込み先

地域子育て支援センターあゆっこまで。(下記の開設場所参照)
電話または、はがきにてめばえ時に随時受付
参加者氏名(親子とも)
連絡先
をお知らせください。

盛りだくさんの企画!お楽しみに!!



あゆっこ開放 毎週月・水・木曜日 10:00 ~ 11:30
遊具や絵本があり、気軽に遊びに来ていただけるお部屋です。
園庭開放 月曜日 ~ 土曜日 10:00 ~ 11:30
園庭にある、遊具や砂場で遊びませんか?
育児電話相談 毎週月曜日 13:00 ~ 16:30 ☎52 - 1114
相談員が応じます。一人で悩まず、まず、誰かに話してみても...

開設場所

米原市立米原中保育園内
子育て支援センターあゆっこ
〒521-0016
米原市下多良146-1
☎52 - 1114

12月の園開放
楽しい行事にいっしょに参加してね。

子育て支援センター寺子屋

実施日	活動内容	時間
12月 3日(土)	やりたい事、話したい事 ワイワイ、ガヤガヤ楽しく遊ぼう!!	10:00 ~ 11:30
12月10日(土)		
12月16日(金)	ベッタン!ベッタン!おもちつき きな粉やおしょう油をつけて、いただきます	10:00 ~ 12:00
12月24日(土)	お楽しみ会 簡単おやつを作って、楽しく過ごしましょう! 先着10組 参加費:300円 参加希望の方は、12/10(土)までにお申し込みください	10:00 ~ 12:00

園庭開放 毎週月 ~ 土曜日 10:00 ~ 11:30
遊具がたくさんあります。おうちの人と遊びに来てね。
育児電話相談 毎週月 ~ 金曜日 10:00 ~ 17:00
ひとりで悩まないで!保育士が相談に応じます。

開設場所

長岡保育園内 子育て支援センター寺子屋
☎55 - 0061
〒521-0242 米原市長岡1167-4
<http://www.ex.biwa.ne.jp/n-hoiku>

米原市立いぶき保育園・フチランド

実施日	活動内容	時間
12月 8日(木)	クリスマスの飾りを作ろう!(ツリー)	9:40 ~ 11:00
12月22日(木)	クリスマスの飾りを作ろう!(リース)	

持ち物:着替え・水筒・帽子を持ってきてください。
汚れてもいい服装で遊びにきてください。
フチランド月2回(第2・第4木曜日)実施します。
園庭開放 毎週木曜日 9:40 ~ 11:00

開設場所

米原市立いぶき保育園
〒521 - 0312 米原市上野905
☎58 - 0017

インフォメーション INFORMATION

時 日時・期間 場 場所
 ￥ 料金・費用 ? 内容
 ♀ 申込などの締切 申 申込先
 問 問い合わせ先 ☎ 電話番号
 FAX FAX番号 e Eメールアドレス

カモンカンパニー演劇企画 作品募集中

～あなたの書いた物語がお芝居になります～
 3月26日に伊吹葉草の里文化センターで上演する舞台の原作を募集しています。脚本・小説・あらすじ・詩など表現方法は問いません。あなたのオリジナル作品をお待ちしています。

応募方法

原稿用紙等にした作品に、住所・氏名・性別・学校名・学年・電話番号を明記の上、下記まで。

応募対象 小学生以上高校生まで
♀ 11月15日(消印有効)

応募先 〒521-0203 米原市清滝296-1
 カモンカンパニー 中村一海宛
<http://www.geocities.jp/kamokan310/>
問 090 3849 5078(中村)

講座

パソコン教室開催

湖北地域の障害者の方を対象にパソコン教室を開催します。

時 11月12日(土)スタート
 毎月第2・第4土曜日
 午前の部 10時～12時
 午後の部 13時～15時

場 湖北タウンホーム

対象 湖北地域在住の障害者の方

￥ 4,000円(全10回分)

定員 午前コース 5名
 午後コース 5名

※定員になり次第締切

申・問 湖北地域障害者生活支援センター

☎ 73-3916 **FAX** 73-3920

就職サクセスセミナー

パソコン講座を組み入れた就職準備講習会です。

時 11月29日(火)～12月2日(金)
 9時～16時

場 彦根勤労福祉会館
 (彦根市大東町4-28)

対象 求職中の方(学生の方は除く)

定員 20名 **￥** 無料

♀ 11月24日(木)※15時までに必着
申込方法 ハローワークにおいてある申込用紙に記入して下記まで

申・問 (社)滋賀県雇用対策協会
 草津市大路1-1-1マルチ932 3F

☎ 077-566-7420

FAX 077-566-7590

海上保安庁船艇職員・無線従事者募集

受付期間 10月12日(水)～
 10月26日(水)

試験日 1次試験 11月13日(日)
 2次試験 11月14日(月)

採用人員 航海 約5名
 機関 若干名
 通信・技術 約5名

採用年月日 H18年4月11日(土)

受験資格 ※詳細は下記まで

【航海・機関】S41年4月2日以降
 S57年4月1日以前に生まれたもので一定の条件を満たすもの

【通信・技術】S41年4月2日以降に生まれたもので一定の条件を満たすもの

問 海上保安学校事務部総務課
 人事係

☎ 0773-62-3520

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/>

平成18年度 滋賀大学社会人学生募集

出願要件

【教育学部】H18年4月1日現在
 23歳に達した社会人

【経済学部・昼間主コース】
 H18年4月1日現在22歳以上の社会人

【経済学部・夜間主コース】

①H18年4月1日現在22歳以上の社会人

②大学入学資格を有する者(18年3月取得見込み含)で入学後就業しながら勉強する予定の者

③H18年3月高校卒業見込みで就職予定の者

出願期間

【教育学部】
 11月1日(火)～11月7日(月)(必着)

【経済学部・昼間主コース】
 11月18日(金)～11月24日(木)(必着)

【経済学部・夜間主コース1種】
 11月18日(金)～11月24日(木)(必着)

【経済学部・夜間主コース2種】
 H18年1月5日(木)～1月11日(水)(必着)

問 滋賀大学入試課
 〒522-8522
 彦根市馬場一丁目1番1号

☎ 0749-27-1023

募 集

自衛隊募集

応募資格 中学校卒業(見込み含)で15歳以上17歳未満

受付期間 H17年11月1日(火)～
 H18年1月10日(火)

試験日 1次試験
 H18年1月14日(土)

採用予定数

陸上自衛隊 約250名

海上自衛隊 約60名

航空自衛隊 約50名

問 自衛隊彦根募集事務所
 (彦根市旭町1-24田中第2ビル2階)

☎ 0749-26-0587

平成18年度NHK学園 通信制高等学校生徒・ 通信制福祉教育学生募集

? 高等学校普通科18年度入学(新入生・転校生・編入生)、社会福祉コース(介護福祉士受験資格取得・2年制)、社会福祉士養成課程(社会福祉士受験資格取得・2年制)、生涯学習通信講座(受講期間3ヶ月～1年・年中受付)

募集期間

高等学校

H18年2月1日～4月20日

社会福祉コース

H18年2月1日～3月1日

社会福祉養成課程

H17年12月20日～H18年3月2日

生涯学習通信講座…随時入学可

問 NHK学園 〒186-8001

東京都国立市富士見台2-36

☎ 042-572-3151

FAX 042-574-1006

資料請求 0120-06-8881

※資料請求は無料

11月は青少年健全育成 強化月間です。

家族の安らぎ、地域の温もりが、
 健やかな青少年を育てます。

少年に関する悩みごとは…
 坂田少年センターへどうぞ

☎ 52-4940



三島池自然観察会

『第11回 リースとつるかご作り』
時 12月10日(土)9時~12時
料 500円
講師 丸本久美子先生
場 三島池ビジターセンター
定員 30名
申・問 県立三島池ビジターセンター
 〒521-0221 米原市池下433-1
☎ 55-2377

相談

結婚相談

米原市では、結婚相談を「毎月第2・第4木曜日」に開設しています。お気軽にご相談下さい。相談は無料です。
11月の開設日時
 10日(木)・24日(木)13時30分~16時
場 山東庁舎1階(長岡1206)会議室1AB
申・問 米原市経済環境部 農村振興課
☎ 58-2228

法律相談

弁護士が相談に応じます。相談料は無料で秘密は厳守されます。
 ※相談時間はいつでも午前10時~正午まで
 ※事前にお申込みが必要です。

日時	会場
11月17日(木)	米原地域福祉センター(三吉)
11月24日(木)	伊吹健康プラザ愛らんど(春照)

申・問 米原市社会福祉協議会山東支所
☎ 55-2365 FAX 55-2975

心配ごと相談

相談料は無料で秘密は厳守されます。

相談日	時間	会場
※11月7日(月)	13時~16時	伊吹健康プラザ「愛らんど」(春照)
11月8日(火)	9時~12時	勤労青少年ホーム(志賀谷)
※11月10日(木)	9時30分~11時30分	やすらぎハウス(顔戸)
※11月15日(火)	10時~12時	米原地域福祉センター(三吉)
※11月21日(月)	13時~16時	伊吹健康プラザ「愛らんど」(春照)
11月22日(火)	9時~12時	ボランティアセンター三島荘(池下)

※人権・行政相談も同時開催

相談員 心配ごと相談員
申・問 米原市社会福祉協議会山東支所
☎ 55-2365 FAX 55-2975

県立陶芸の森特別展

湖国を彩るやきもの~ 滋賀の陶芸家たち



時 10月2日(日)~12月18日(日)
 9時30分~17時
料 一般600円 高大生450円
 小中生300円
☎ 0748-83-0909

おうみ若者仕事フェア ~技能フェア2005~

技能にふれる!技が光る!をテーマにして、様々な職業の姿を見る・聞く・触れる・体験することを目的としたフェア。
時 11月19日(土)・20日(日)10時~
場 県立長寿社会福祉センター(レイカディアセンター)
 草津市南笠7-8-138
? ものづくりを中心とした様々な職業についての展示・実演、親子で参加する「ものづくり教室」
料 無料
問 おうみ若者仕事フェア(技能フェア2005)実行委員会
 大津市南郷5-2-14
☎ 077-533-0850

びわ湖ホール

『ジルヴェスター・ コンサート2005-2006』

世界を翔るマエストロ沼尻竜典と前橋汀子のヴァイオリン独奏による魅力あふれるプログラムで綴るコンサートと2006年へのカウントダウン
時 12月31日(土)22時開演
料 S席6,000円/A席5,000円/B席4,000円/C席3,000円/
 ☆青少年(25歳未満)1,500円

プラハ国立劇場オペラ スタヴオフスケ劇場 『ドン・ジョヴァンニ』

モーツァルト生誕250周年の年始めを飾るプラハ国立劇場オペラ
時 H18年1月4日(水)18時開演
料 S席16,000円/A席13,000円/B席11,000円/C席9,000円/D席7,000円/E席5,000円

チケットのお求めは...

びわ湖ホールチケットセンター
☎ 077-523-7136

お知らせ

今年の滋賀県最低賃金 657円(時間給)

最低賃金の対象となる賃金は、時間外・休日・深夜手当・臨時に支払われる賃金、賞与、精皆勤手当、通勤手当、家族手当を除外したものととなります。(H17年10月1日施行)
問 長浜労働基準監督署
☎ 62-3171

平成21年5月までに 裁判員制度が始まります。

『私の視点、私の感覚、私の言葉で参加します。』
 裁判員は有権者の中から抽選で選ばれます。裁判員は、人の命に関わる重大な刑事事件について、裁判官とともに法廷で証人の話を聞いたり証拠を調べて、有罪、無罪や刑の内容を決めます。
 大津地方検察庁では、裁判員制度に関する広報用ビデオテープの貸し出しや、会合での職員による説明等を行っていますので、お気軽にお問い合わせください。
問 大津地方検察庁企画調査課
☎ 077-527-5123(直通)
<http://www.kensatsu.go.jp/>

催し

紅葉と歴史のまち “中山道柏原宿ウォーク”

清滝・徳源院、成菩提院、柏原歴史館、西薬師(泉明院)などを見学しながら紅葉の中山道8.3km(約2時間30分)を散策するコース。史跡箇所では、観光ボランティアガイドの案内もあります。参加料は無料で、どなたでもご自由に参加できます。

時 11月19日(土)
 9時~15時(雨天決行)
場 米原市柏原・中山道柏原宿イベント広場(亀屋佐京もぐさ店東隣)

イベント ☆やいと(もぐさ)体験
 ☆足湯(薬草湯)
 ☆農村女性活動グループ出店(かあちゃん亭、てるてる)
 ☆スタンプラリー、抽選会、各ポイントでの企画展・お茶会など
問 米原市観光協会(米原市伊吹庁舎 商工観光課内)
☎ 58-2227

平成17年度・歳末たすけあい募金配分 ～該当される方は、申請によりお申込み下さい～

米原市社会福祉協議会では、支援を必要とする人たちが住み慣れたまちで安心して暮らすことができるように、地域のみなさまのご協力により集められる「歳末たすけあい募金」を、次の基準により配分します。該当される方は、申請によりお申込み下さい。

配分対象者(申請のできる人・世帯)		配分上限額
ひとり暮らし高齢者	市内在住の70歳以上のひとり暮らしの方	ひとりにつき 3,000円
身体障がい児者	市内在住の身体障害者手帳1級または2級を保持している方で、日常生活を営む上で不自由のある方	ひとりにつき 3,000円
知的障がい児者	市内在住の知的障がいのある方 ただし、一般企業就労者は対象となりません。	ひとりにつき 3,000円
精神障がい者	市内在住の精神障害者保健福祉手帳を保持している方	ひとりにつき 3,000円
ひとり親世帯	市内在住の、18歳未満の児童がいるひとり親世帯	1世帯につき 3,000円
低所得者世帯	市内在住の生活保護世帯、またはそれに準ずる世帯	1世帯につき 3,000円
施設	市内の民間社会福祉施設の歳末事業	1施設につき 30,000円
申請にあたっての留意事項 一人の対象者が複数の対象基準に該当する場合、いずれか一つの対象基準をもって申請するものとします。 配分額は、募金の実績により配分上限額に満たないことがあります。		

- 基準日** 配分は、平成17年11月1日現在の状況を基準とします。
- 申請方法** 申請書は、社協各支所にありますので、必要事項をご記入のうえ、必ず担当する民生委員を經由して、最寄の社協各支所に提出して下さい。
 なお、施設の申請方法については、直接社協各支所へお問い合わせ下さい。
- 配分決定** 提出された申請書は、歳末たすけあい募金配分委員会にて申請内容等を審議した上で、配分を決定します。
- 配分方法** 配分が決定した方および世帯には、各地域を担当される民生委員を通じて配分金をお渡します。
 (12月下旬)
- 申込期間** 平成17年11月1日(火)～11月21日(月)

詳しくは下記まで

お問い合わせ 米原市社会福祉協議会

伊吹支所 / 米原市春照56

伊吹健康プラザ愛らんど内

☎58-1770

山東支所 / 米原市野一色1184

☎55-2365

近江支所 / 米原市顔戸21-2

地域福祉センターやすらぎハウス内

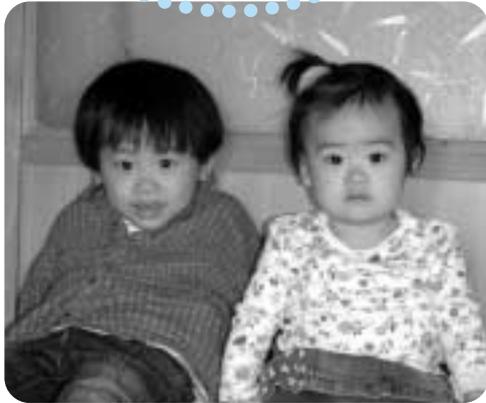
☎52-4393

米原支所 / 米原市三吉570

地域福祉センターゆめホール内

☎54-3110

いつも Happy



仲良く遊んでるよ♥

むろや 室谷 伍慧くん (3才) 上板並
みれい 実玲ちゃん (1才3ヶ月)

源泉徴収義務者のみなさまへ

平成17年分年末調整説明会を次の日程で開催いたします。

開催日	時間	場所	対象者
11月29日 (火)	10時～12時	県立 長浜文化芸術会館 (長浜市大島町37)	長浜市内の方
	13時30分 ～ 15時30分		米原市内 伊香郡内 東浅井郡内の方

説明会当日には、事前に送付した書類をご持参ください。
米原市内の方でも午前には受け付けていただけます。

問 長浜税務署 ☎ 62-6144

晩秋のかぶと山を訪ねる 自然観察会

時 12月4日(日) 10時～15時

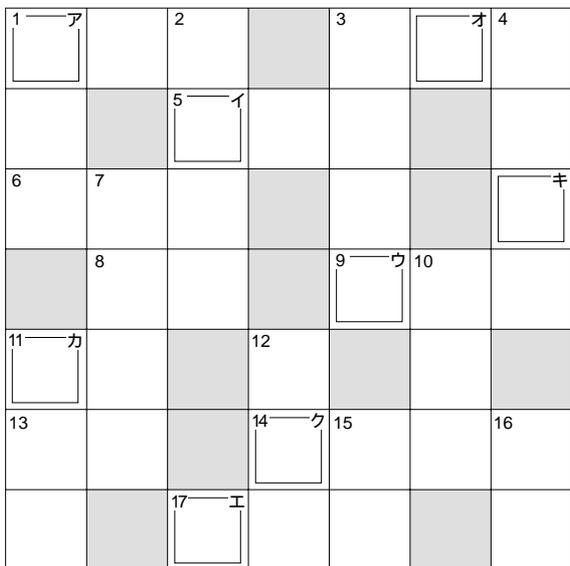
場 多和田会館前集合

? かぶと山で植物などの観察の他、オオムラサキの
越冬幼虫を数えます。

問 近江・オオムラサキを守る会(樋口) ☎ 54-0440

人権 クロスワードパズル

〈問題〉 12月4日から10日までは、「人権週間」です。
クロスワードパズルに挑戦しながら、今一度人権について考えてみませんか。
ア～クを順番に並べて言葉を作ってください。



こたえ ア イ ウ エ オ カ キ ク

まず相談

応募の方法

ハガキに答え(ア～クを順に読んだ1つの言葉)と、住所・氏名・年齢及び人権について何か一言書き添えて、**12月5日(月)(必着)**までに下記まで。

正解者の中から抽選により素敵な記念品を進呈します。
なお、当選発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

応募先

〒526-0031
長浜市八幡東町253番地4
大津地方法務局長浜支局「人権クイズ係」

タテのカギ

1. 米原駅には新幹線こたまと が停車します。
2. お月見にも供えるイモ。洗うときに手がかゆくなります。
3. 琵琶湖は の楽園です。かいつぶりや鴨などもその仲間。
4. 木の枝を体にまといぶら下がっている蛾の幼虫。
7. この虫は触るとすごいにおいを出します。
10. 正しい生活に努めましょう。
11. 町 村 公証 。
12. グラツときたらまず 。
15. 食えば鐘が鳴るなり法隆寺。
16. 金メダル, メダル 銅メダル。

ヨコのカギ

1. 夏に使うパラソル。
3. 英語でSOUTH。北の反対。
5. 人が問わないのに自分から語り出すこと。 語り。
6. 物事がわかること。人の気持ちや立場がよくわかること。
8. 忘れないように をとる。
9. 相撲取りのこと。
11. 降っていた雨が 。
13. 毎日 髪のみだしなみに使います。
14. 野球の投手の役割。先発, 抑え。
17. ハイブリッドカ といえば 自動車です。

試験

平成17年度 下水道排水設備工事
責任技術者試験が実施されます!

試験日 平成18年2月8日(水曜日)14:00から
試験会場 大津プリンスホテル
大津市におの浜四丁目7番7号
申込書配布期間及び受付期間
11月1日(火)~11月15日(火)
平日の執務時間内(8時30分~17時15分)
土・日・祝日を除く
申込書配布場所及び受付場所
米原市土木部下水道課
問 土木部下水道課(近江庁舎)
☎ 52-6924 ☎ 52-4858

募集

平成17年度
人権に関する作品 追加募集!

8~9月にさまざまな人権問題の解決をめざして「人権作品」の募集を実施しましたが、一般の部について追加募集します。市民のみなさんの積極的なご応募をお待ちしています。

応募要領

ポスターの部(四つ切画用紙タテヨコ自由)

標語の部(用紙・様式自由)

手記の部(400字詰め原稿用紙5枚以内)

テーマ 人権を尊重した「楽しい家庭づくり」や「明るく住みよいまちづくり」「相手の気持ちを思いやることの大切さや実践」など

応募締切 11月15日(火)

応募先 総務部人権協働課(米原庁舎)または各庁舎市民窓口課 各行政サービスセンター

優秀作品は2月開催予定の「市民のつどい」で表彰し、記念品を贈呈します。

詳しくは、広報まいばら8月号または下記までお問い合わせください。

問 総務部人権協働課(米原庁舎)

☎ 52-6629 ☎ 52-4539

お知らせ

徘徊高齢者探知サービス事業を始めます!

市では、認知症の高齢者が徘徊により行方不明となったときに、民間事業所の探知システムを利用し、いち早く居場所を発見し家族にお知らせする事業を始めます。徘徊が見られる高齢者に簡易型携帯発信機器を身に付けていただき、電波を利用して位置検索を行ないます。

対象者 市内在住のおおむね65歳以上の高齢者で、要介護・支援状態と認定され認知症のため徘徊が見られる人 を介護する人

負担金 基本料金 525円/月

その他費用(電池交換・検索サービス・保護サービス)は利用者負担となります。

申込・問 健康福祉部高齢福祉課(山東庁舎)

☎ 55-8103

まちの情報館

人のうごき

平成17年10月1日現在

人口	42,330人 (+21)
男	20,744人 (+12)
女	21,586人 (+9)
世帯数	13,058世帯 (+19)
65歳以上の人口	9,642人
高齢化率	22.78%

()内は前月との比較

市の人口は外国人登録人数を含めて公表しています。

11月の税等料金「納税は便利な口座振替で」

- ▶ 国民健康保険税 第6期
- ▶ 保育所保育料 11月分
- ▶ 介護保険料 第6期
- ▶ 水道料金 11月分
(9-10月使用量を1/2したもの)
- ▶ 下水道使用料 11月分
(9-10月使用量を1/2したもの)
- ▶ 下水道事業受益者負担金
口座振替のお知らせハガキ・納付書の発送日
11月15日(火)
口座振替日・納期限 11月30日(水)
問 市民部 税務課(近江庁舎)
☎ 52-1556 ☎ 52-8730

11月の窓口業務・事務延長のご案内

とき:11月10日(木)・24日(木)午後7時まで延長
ところ:各庁舎の市民窓口課
毎月第2・第4木曜日(祝日の場合は前日の水曜日)に延長窓口を開設しています。

取り扱い業務

- ▶ 住民票・印鑑証明・戸籍証明の発行
- ▶ 印鑑登録申請
- ▶ 税に関する証明書の発行
- ▶ 税金の収納
- ▶ 125cc以下のバイクの登録
- ▶ 米原市ナンバー(旧町ナンバー含む)の廃車申告
- ▶ 臨時運行許可業務
問 市民部 市民課(近江庁舎)
☎ 52-6927 ☎ 52-6930



米原公民館

『土曜の午後は親子でスイーツ講座』

日 時 11月12日(土)
「スイートポテトとブラマンジェ」
12月17日(土)
「クリスマスケーキ(ブッシュドノエル)」
*いずれも、13時～16時
場 所 米原市米原公民館
対 象 小学3年生～中学生の親子10組
参加費 材料費のみ自己負担

文化講演会

日 時 12月10日(土)
14時30分～16時(14時開場)
講 師 鈴木 史朗 氏
演 題 「長寿のこつ」～鈴木史朗の健康道場～
会 場 米原市米原公民館
入場料 無料
市内各公民館で、11月20日(日)から整理券を
発行します。(先着500名)
皆さんよくご存知の「さんまのからくりTV」ではお年
寄りの珍回答ぶりで楽しませる「ご長寿早押しクイズ」
の司会をつとめ、人気を得ているアナウンサーです。また、
「早春譜」「月と盃」「大江戸線音頭」等のCDも出して
おられ、当日は歌を交えて、楽しくためになるお話をし
ていただきます。

秋の映画会

芸術の秋、スポーツの秋、様々な秋を映画会で
満喫しませんか?ただのダンス映画ではこんなに
泣けない、ただの恋愛映画ではこんなに心躍らな
い...日本生まれのあの恋と人生の名作『Shall we
ダンス?』がハリウッドで甦る。
上映日 11月26日(土)
時 間 13時30分～15時15分(開場13時)
場 所 米原公民館 大ホール
上映作品 「Shall we dance?(シャル ウィ ダンス?)」
この映画は字幕版です。
出 演 リチャード・ギア
ジェニファー・ロペス ほか
入場無料
問 米原公民館 ☎52-2240 ☎52-2242

伊吹薬草の里文化センター

米原寄席「ジョイお笑いフェスティバル」
ジョイホールを舞台に、横山たかし・ひろしをは
じめ総勢5組が会場のみなさまを爆笑の渦に巻き
込みます。秋の昼下がりに、思いっきり笑ってリラク
ス!ご家族お誘いあわせの上、ぜひご来場下さい。
日時 11月20日(日)14時開演(13時30分開場)
会場 伊吹薬草の里文化センター ジョイいぶき
ジョイホール
入場料 前売1500円 当日2000円
出演者 横山たかし・ひろし、フラワーショウ
ダックス、暁 明夫・あきら、市川 聖山
問 ジョイいぶき
☎58-0105 ☎58-0296

お知らせ

農業所得の収支計算について 研修会を開催します

平成18年分(19年2月の確定申告)から、「農業所
得標準」は全面廃止となり、農業所得はすべて収支計
算によって申告していただくことになります。(平成
18年1月1日より書類の保存と記帳が必要です)

収支計算とは、**実際の収入金額(販売代金等)から、
実際の必要経費(肥料・農薬等)を差し引いて所得
を計算する方法です。**

【収支計算】**農業所得** = **収入金額** - **必要経費**

農業所得収支計算の研修会を下記のとおり開催し
ますので、ぜひご参加下さい。

開催地区	開催日	開催場所
伊吹地区	11月14日(月)19時～21時	米原市役所伊吹庁舎別館
米原地区	11月15日(火)19時～21時	米原市米原公民館
山東地区	11月16日(水)19時～21時	レーク伊吹農協山東支所
近江地区	11月17日(木)19時～21時	レーク伊吹農協本所

なお、地区指定日に都合がつかない方は、ご都合のよ
い会場へお出かけいただいても差し支えありません。

問 市民部税務課(近江庁舎)市民税係
☎52-1556 ☎52-8730

催し

米原市女性・青年の集い開催!

差別のない明るい地域社会づくりの実現のために
開催します。女性・青年の皆さん、ぜひご参加ください。
日時 11月25日(金)19時～21時30分
場所 ルッチプラザ ベルホール310
参加対象 市内在住の女性・青年
市内企業事業所に勤める女性・青年
内容 朗読劇「とべないほたる」
講 演「差別の現実から深く学ぶ」
～人生いろいろ～
異色の大道芸人 八房梅香 氏
みんなで歌おう「手話ソング」
参加費 無 料
問 米原市女性・青年のつどい実行委員会事務局
(教育委員会生涯学習課内)
☎55-8110

11月12日(土)～25日(金)は 『女性に対する暴力をなくす運動』期間です!

夫・パートナーからの暴力、職場等におけるセクシ
ュアル・ハラスメント、ストーカー行為などの女性に対する
暴力は、重大な人権問題です。「妻は夫の従属物である」
「妻は家庭を守るべき」などの男性や社会一般の考え
方を改め、「夫やパートナーの暴力は犯罪である」とい
う認識を社会全体に広めていくことが大切です。
「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、大津地方
法務局と滋賀県人権擁護委員連合会では、下記のと
おり全国一斉に女性の人権相談日を設け、相談に応じます。

全国一斉「女性の人権ホットライン」

実 施 日 11月20日(日)10時～17時
大津地方法務局 ☎077-522-4699
臨 時 電 話 ☎077-522-4766(実施日のみ)

『秋の伊吹山』

この絵は、山東絵画クラブに所属されている平井喜道さん（井之口）の作品です。教員をされていた頃から絵を描き始めて約40年。現在は、米原市社会福祉協議会で、高齢者向けの油絵講座の講師なども務められ、毎日絵を描くことが楽しいとか…。見る角度によつて様々な姿を見せてくれる伊吹山に、「自身」の思いを託された一枚。昔から人々に深い敬神の心を生み出してきた伊吹山は、見る人の心を穏やかにしてくれます。



まい
ばら

編集 米原市役所
発行 政策推進部情報政策課

〒521 - 8501
米原市下多良三丁目3番地
TEL 0749(52)6627
FAX 0749(52)5195
E-mail:jouhou@city.maibara.shiga.jp
HP <http://www.city.maibara.shiga.jp/>

public information
maibara

2005.11
vol.9

— 表紙説明 —

秋には市内各地で賑やかなお祭りが開催されます。中央は10月2日に三之宮神社(上野)で行われた「伊吹山奉納太鼓踊り」、左右は10月8日から10日までの3日間、湯谷神社(米原)で行われた「米原曳山祭」です。どちらも県の選択無形民俗文化財に指定されており、江戸時代に始まったとされています。伝統の力強い太鼓とジャギリの音が、すがすがしい秋空のもと、人々の心に響き渡りました。